



私が勝ったら
バイトしてもらおうよ!!

どうしても
退きませんか…?

今まさに戦いが始まろうというその時
突如として2人に流れる時間が
止まった！

ピタッ



二人の時間が止まったのは、
以前二人に敗れ、そのことを恨みに
思っている男の仕業だった。
男の手により、二人は無自覚のまま
あられもない姿を晒してしまう。



男は二人の体を堪能しはじめた。
二人は意識こそ無いものの、
体は敏感に反応してしまっている。
二人の体には徐々に快感が蓄積
されており、このままでは時間が再び
動き出した時それを「一辺に」自覚
することになってしまう。



我慢できなくなった男は、ついに彼女たちに肉棒を挿入しはじめた。抵抗できないことを良いことに、肉の感触を味わいながら彼女たちの中に何回も果てた。男の執拗な攻めにより彼女たちも何度も絶頂に至ったが、時が止まっている彼女たちにそれを自覚する術はなかった…



己の欲望を全て吐き出してやろうと
いふかのような長い長い時間の後
ようやく男は満足し、
これで仕上げだと言いたげな笑みを
浮かべながら、時を再び動かした…

!!

!!

ッ
ッ





ちよ…ど…ど…
アルか!!
何が起こつて…

…こ
れ…
まずいアル…
だ
誰か助け…!!



い…いやあ!
一体何…!?!
あ?へ?
なにこれ…?!

く…くる…!
おっきいのが…!!
あああ…!!!

















